

① 学習指導案

プログラム	No.5 「地域かるたをつくろう」
単元名 (全 時間)	大好き 北山田のまち ～ 北山田の魅力を見つけ隊 (たい) ～
学習のねらい	自分たちのまちに意識を向け、北山田のまちの魅力や良さに目を向け、北山田のまちに愛着をもつ。
学習内容	1 学習計画を立てる。 2 まち探検を通して、まちの魅力を見つける。 3 まちの魅力を「北山田かるた」にする。 4 「北山田かるた」を使って、まちの魅力を伝える。
参考資料	iPad Googleマップ
準備品	かるた用紙 ラベル
実施場所等	北山田小学校 (教室)

学習の流れ

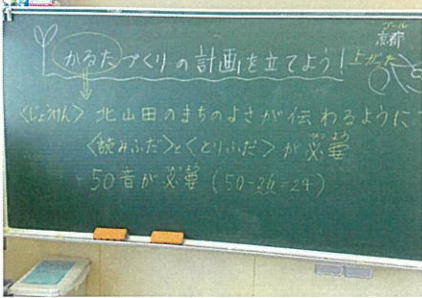

時間	学習活動	教師の指導	評価
①②	○学習計画を立てよう ゴール 【「北山田かるた」を作って、北山田のまちの魅力を多くの人達に伝えよう。】	・見通しをもって活動できるように、ゴールを明確にする。	☆見通しをもって活動しようとしている。
③～ ⑩	○まち探検で北山田のまちの魅力をを見つけよう。	・自分たちの経験や知識をもとにまち探検の計画を立てられるようにする。	☆まち探検を通して、北山田のまちの魅力を発見することができる。
⑪～ ⑳	○「北山田かるた」を作ろう。	・北山田のまちの魅力が伝わるような「読み札」、「取り札」を考えられるようにする。	☆北山田のまちの魅力が伝わるような「北山田かるた」を作っている。
㉑～ ㉓	○「北山田カルタ」を使って、まちの魅力を伝えよう。	・校内の友達や、地域の人々に「まちの魅力を伝えたい」という思いをもたせ、計画を立てられるようにする。	☆「北山田かるた」を使って、北山田のまちの魅力を伝えようとしている。
㉔～ ㉕	○活動の振り返りをしよう。	・自分たちの活動を振り返り、「どんな魅力を見つけられたか」や「魅力を伝えられたか」などを振り返るようにする。	☆活動を振り返り、自分の成長や次の学習の意欲を感じている。


<留意点>

- 子ども達一人ひとりが、「北山田のまちの魅力を見つけたい、伝えたい」と思えるように、各自の気付きや考えを大切にしながら学習を進めていく。
- まち探検に行く際は、これまでの学習を思い出し、安全面やマナーについて確認する。
- 他教科との関連（国語「ローマ字」、道徳「郷土愛」など）を図ったり、ICT機器を効果的に活用したりしながら「北山田かるた」を作成する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立北山田小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
5	教室	<p>○学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かるたを作ってどうしたいか（ゴール）をきめる。 ・どうやってかるたをつくるか話し合う。 	 <p>こんなかるたを作りたい！</p> <p>北山田の良いところを出し合っ それに合う絵や文章をかく 好きな文字とかを入れたい 遊び方の説明書を入れる</p>	<p>☆自分たちでオリジナルのかるたをつくることに意欲的に取り組んでいた。</p> <p>☆小さい子や北山田のまちをよく知らない人たちにもまちの魅力を伝えるために、積極的に意見を出し合っていた。</p>
10	北山田のまち	<p>○まち探検を通して、まちの魅力を見つける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まち探検をしながらまちの写真を撮る。【社会】 ・Googleマップを使ってかるたにする居場所と担当者を決める。 		<p>☆「まちの魅力見つける」という視点をもって、まち探検に取り組んでいた。</p> <p>☆互いに知っているまちの魅力を教え合う姿が見られた。</p> <p>☆Googleマップを活用することで、効率</p>

			 	<p>的に作業を進めることができた。また、同時に情報モラルについても学習を深めることができた。</p>
10	<p>教室 パソコンルーム</p>	<p>○まちの魅力を「北山田カルタ」にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> • まちの写真から取り札を作る。 • リズムに気を付けながら、読み札を考える。 【国語】 • iPadを使ってかるたを飾りつけしよう。 	 	<p>☆複数の写真から目的に合ったものを選ぼうとしたり、友達と作業を分担しながら活動を進めたりする姿が多く見られた。</p> <p>☆国語の「俳句」や社会の「まち探検」など、これまでの学習と関連付けながら学習を進めることができた。</p>

				<p>☆助成金でかるたの台紙とラベルシートを購入し、一人1セットかるた作りを進めたことで、自分のかるたに愛着をもって活動ができた。</p>
15	教室	<p>○「北山田カルタ」を使って、まちの魅力を伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作ったかるたで遊ぼう。 ・かるたで北山田のまちの魅力を伝えよう。(保護者、1年生、幼稚園児、老人会) 	  	<p>☆みんながかるたを通してまちの魅力を伝えることを意識して楽しく活動を進めることができた。</p> <p>☆老人会や保護者の方々と交流することで、「あいさつ」や「礼儀」など道徳的な学習も深めることができた。</p> <p>☆振り返りでは今回の活動を通して「北山田のまちの魅力をたくさん知れてよかった。」や「多くの人達とかるたを通して交流できて楽しかった。」といった声がたくさん聞けた。</p>

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>○かるたを作ることを目的（ゴール）とするのではなく、作ったかるたを使って「まちの魅力を伝えること」を目的（ゴール）とすることで、最後までみんなで意識を共有できるようにした。</p> <p>○情報機器を活用し、ロイロノートやGoogleマップを使いながらかるた作りを進めることで、クラス全体で役割分担をしたり、進捗状況を確認し合ったりしながら効率的に活動をすすめた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>○老人会や近隣幼稚園の方々と日程を調整することが難しく、管理職や別学年の先生方に協力していただいた。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>○終始楽しく活動を進めることができた。助成金のおかげでとても立派なかるたに仕上げることができ、児童も保護者も関わった地域の方々も満足していた。</p> <p>○「まちの魅力を伝える」という視点をもって改めてまち探検をすることで、自分たちが知らなかったことや行ったことのない場所にも行くことができ、児童自身が北山田のまちへの愛着を深めていた。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>○助成金のおかげで最終的なゴールイメージをもって活動を進めることができた。</p> <p>○子ども達と共にまち探検を通して、勤務する北山田のまちの魅力をこれまで以上に発見することができた。</p> <p>○担当教諭が主となりかるた作りのノウハウや情報機器の操作を共有しながら活動を進めたことで、学年全体で見通しをもち各自がそれぞれのオリジナルかるたを作ることができた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]</p> <p>○かるた作りをゴールとするのではなく、そのかるたを使ってどのようにまちの魅力を伝えるのかをしっかりと意識しながら活動を進めることが大切。</p> <p>○情報機器を使用する中で、情報モラルや個人情報の観点についてもしっかりと指導することが大切。</p>